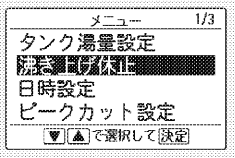
不在時の沸き上げを休止する

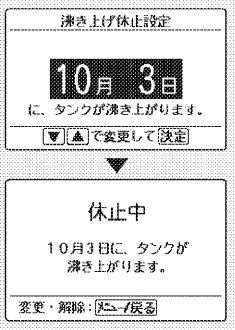
沸き上げ休止　旅行などで数日間お湯を使用しないときに、沸き上げを休止するように設定できます。

1　メニュー 戻る を押す

2　▼ ▲ で**沸き上げ休止**を選び、決定



3　▼ ▲ で次回お湯を使う日（帰宅日）を設定し、決定



設定範囲
2日後～30日後

■解除したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「決定」を押す。

お知らせ

- 予定より早く帰宅した場合は、沸き上げ休止を解除し、「沸き増し」を押して、タンクにお湯をためてください。
17ページ
- 設定中でも、屋外温度が低い場合は、凍結防止のため沸き上げ運転を行う場合があります。
- 沸き上げ運転は帰宅日の前の夜から始めます。

1ヵ月以上使用しない場合

- 水抜き作業を行ってください。
32～34ページ

タンクの沸き上げかたを選ぶ

タンク湯量設定　タンクのお湯の沸き上げかたを選択できます。

タンク湯量設定の種類と特長

おまかせ…日々の使用量を学習して、適切な湯量を沸き上げます。

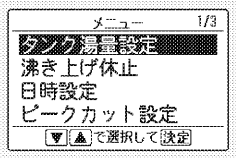
たっぷり…お湯をたくさん使うときに、おすすめの設定です。

少なめ…お湯をあまり使わないときに、おすすめの設定です。

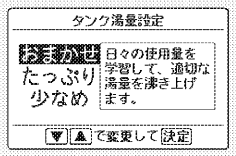
台所リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**タンク湯量設定**を選び、決定



3 ▼ ▲ でタンクの沸き上げかたを選び、決定



（初期設定：おまかせ）

エコキュートは昼間も沸き上げます。基本は夜間に沸き上げますが、夜間にたくさん沸かしても、冷める分だけムダになるため、使うときに使う分だけ沸かした方が、ムダを抑えて省エネにつながります。

お知らせ

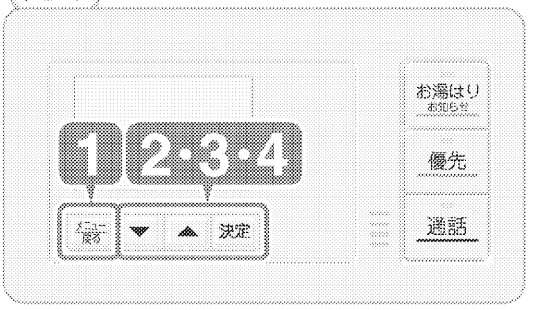
●「たっぷり」設定の場合、消費電力が増えることがあります。

明るさ、音量などを変更する

リモコン設定　リモコンをお好みの設定にします。
台所リモコン、浴室リモコン個別に設定が必要です。

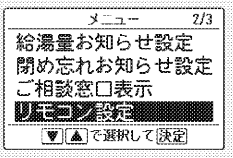
台所リモコン

浴室リモコン

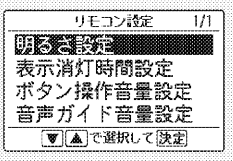


1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で**リモコン設定**を選び、決定

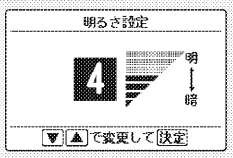


3 ▼ ▲ で設定したい項目を選び、決定

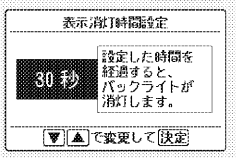


明るさを変更したいとき	バックライトが消灯するまでの時間を変更したいとき	ボタン操作音量を変更したいとき	音声ガイドの音量を変更したいとき

4 ▼ ▲ で設定内容を変更し、決定



● 7段階から選べます。
（初期設定：4）



● [消灯・15秒・30秒・1分・5分・10分・30分・点灯]から選べます。（初期設定：30秒）

● [切・1・2・3]から選べます。
（初期設定：2）

● [切・1・2・3]から選べます。
（初期設定：2）

お知らせ

● 音声ガイド音量を「切」に設定していても、下記の場合はメロディーや音でお知らせします。
- お湯はりが完了したとき
- 給湯の設定温度を変更したとき
- 通話を始めるとき
- じゃ口の閉め忘れを検知したとき

お手入れ

リモコン・貯湯ユニット・ヒートポンプユニット　日常

■乾いた布でふく。

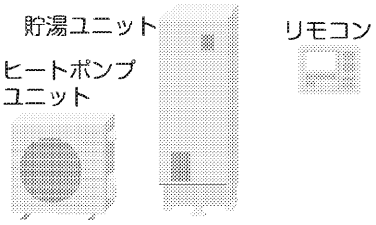
汚れのひどいときは、中性洗剤を薄めて布やスポンジにつけてふく。

- ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しない。（変質やひび割れの原因）
- 洗剤を使った後は、乾いた布で洗剤をふき取る。（変質やひび割れの原因）
- 台所リモコンは水をかけない。

⚠注意

水洗いはしない。（漏電による感電や火災の原因）

禁止

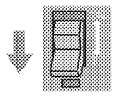


貯湯ユニット　半年に1回以上

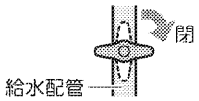
■タンクから排水して、タンクの底の汚れを押し流す。

排水する

1 漏電しゃ断器を「OFF」にする

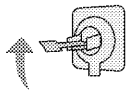


2 給水止水栓を閉める

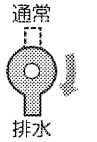


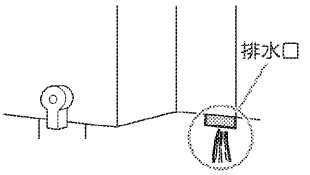
給水止水栓は給水配管の途中に設置されています。貯湯ユニットに付属されていないため、取付位置や形状はご家庭ごとに異なります。お買い上げの販売店にご確認ください。

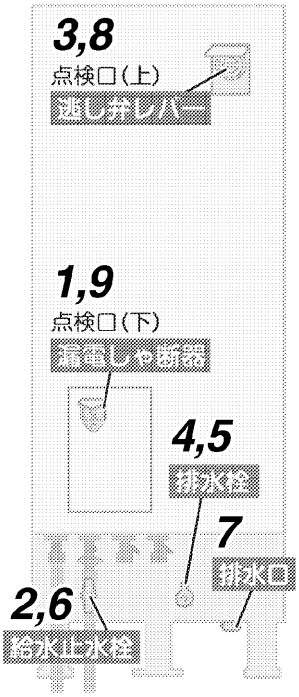
3 逃し弁レバーを上げる



4 排水栓を「排水」側に合わせ、約2分間排水する





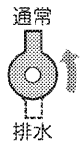


脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

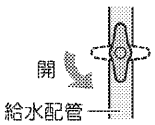
- 脚部化粧カバーを取り外してからお手入れしてください。▶27ページ

排水後もとに戻す

5 排水栓を「通常」側に戻す

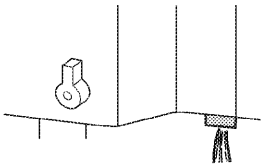


6 給水止水栓を開ける

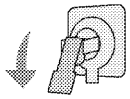


7 排水口からお湯（水）が連続的に出るまで待つ

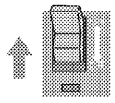
- 空気混じりのお湯（水）ではないこと。



8 逃し弁レバーを下げる



9 漏電しゃ断器を「ON」にする



やけどに注意してください

- 排水口からお湯（水）が出ます。熱いお湯が出る場合があります。

⚠警告

排水口や排水に手を触れない。（熱湯などでやけどのおそれ）

接触禁止

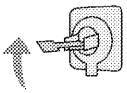
点検をする

安心してお使いいただくために、点検を行ってください。

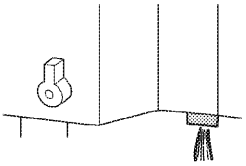
逃し弁　半年に1回以上

作動点検

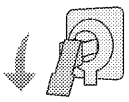
1 逃し弁レバーを上げる



2 排水口から、お湯（水）が出ることを確認する

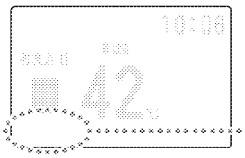


3 逃し弁レバーを下げる



水漏れ点検

1 リモコンの「沸き上げ」を確認する



2 排水口から、お湯（水）が出ていないことを確認する

お湯（水）が出ている場合

逃し弁レバーを数回上下に動かし、お湯（水）が止まるかを確認する。

- 止まらない場合は販売店にご連絡ください。

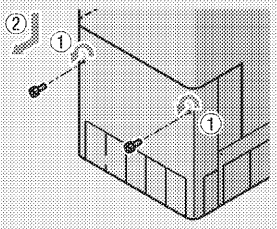
⚠ 警告

排水口や排水に手を触れない。
（熱湯などでやけどのおそれ）

脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

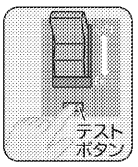
- 脚部化粧カバーを、取り外してから点検してください。

①前面のネジ2本を外す。
②脚部化粧カバーを真下に下げ、手前に引いて取り外す。



漏電しゃ断器　半年に1回以上

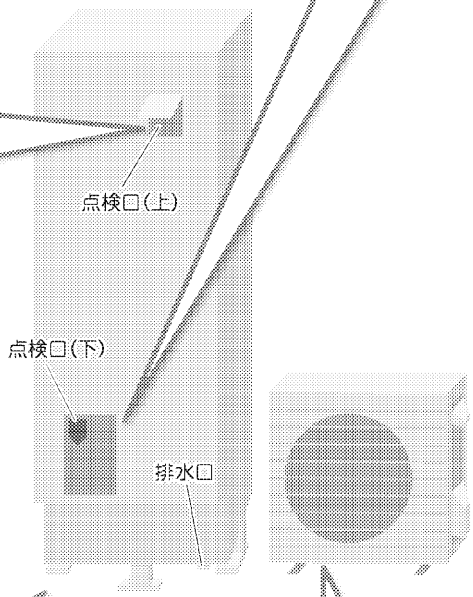
1 漏電しゃ断器のテストボタンを押す



2 漏電しゃ断器が「OFF」になることを確認する

OFFにならない場合は、販売店にご連絡ください。

3 漏電しゃ断器を「ON」にする



床面に水漏れしていませんか？　日常

（水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因）

吸込口や吹出口をふさいでいませんか？　日常

（能力低下や故障の原因）

通話が聞き取りにくいとき

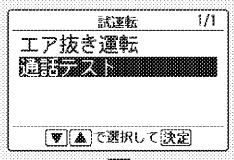
初期設定　通話が聞き取りにくいときに、通話状態の自動調整を行います。
（浴室リモコンを取り付けている場合のみ）

1　メニュー 戻る を押す

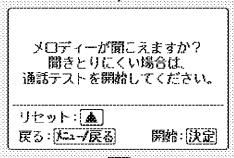
2　▼ ▲ で**初期設定**を選び、決定

3　▼ ▲ で**試運転**を選び、決定

4　▼ ▲ で**通話テスト**を選び、決定



●エア抜き運転については、▶34ページを参照してください。



●メロディーが鳴ります。
●「決定」を押すと、通話テストが開始します。

●自動で終了するまでお待ちください。
●メロディーが聞きとりにくくなった場合は、「▲」でリセットを選んでください。

電力契約を選ぶ／日時を設定する

電力契約設定

電力プランの契約を変更したときなどに設定してください。

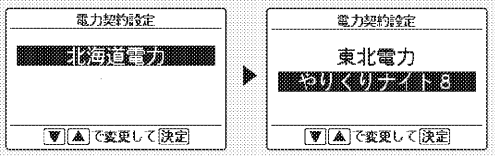
台所リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で 初期設定 を選び、決定

3 ▼ ▲ で 電力契約設定 を選び、決定

4 ▼ ▲ で「電力会社」、「プラン」を設定し、決定



お知らせ

- 設定が合っていないと電気代が高くなることがありますので、正しく設定してください。

お願い

- 契約している電力制度の内容については、各電力会社へお問い合わせください。

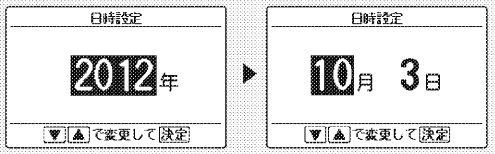
日時設定

台所リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で 日時設定 を選び、決定

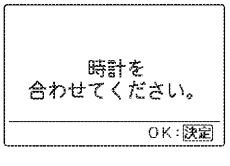
3 ▼ ▲ で「西暦」を設定し、決定



- 「月日」、「時刻」も同じように設定します。

こんな画面が表示されたら

- リモコンに右記の画面が表示された場合、日時を設定してください。
（日時設定が完了するまで、沸き上げ運転を行いませんので、必ず設定を行ってください。）



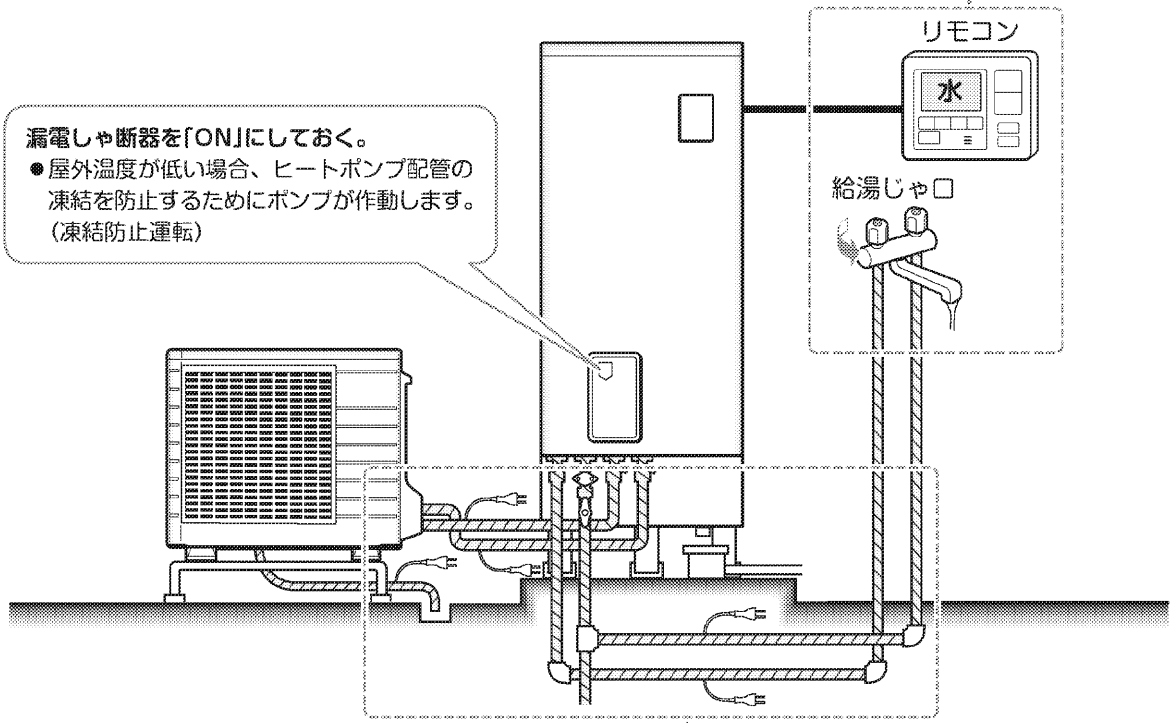
お知らせ

- 台所リモコンの日時設定を行うと、浴室リモコンの日時も変更されます。
- 時計の精度は、月差約30秒です。ときどき時計を確認し、正しい時刻に合わせてください。

凍結のおそれがあるとき／停電したとき

凍結のおそれがあるとき

リモコンの給湯温度を「水」に設定し、給湯じゃ口(お湯側)を少し開けておく。
- サーモスタット式、シングルレバー式 ▶14ページ の場合は、最高温度側に設定してください。
- 給湯じゃ口は、1分間に200ml程度の水が出るようにしてください。リモコンに給湯表示が表示されていないことを確認してください。 ▶15ページ



漏電しゃ断器を「ON」にしておく。
- 屋外温度が低い場合、ヒートポンプ配管の凍結を防止するためにポンプが作動します。(凍結防止運転)

凍結防止ヒーターのコンセントを入れる。
(凍結防止ヒーターが取り付けてある場合)

⚠ 注意
配管に水がない状態では凍結防止ヒーターに通電しないでください。

停電したとき

■お湯を使うときは、湯温を確かめる。
- 湯温調節ができずに、低温や高温のお湯が出ることがあります。やけどに注意してください。

(停電が終わったら)

■タンクの残り湯量を確認する。
- 夜間に長時間停電した場合は、朝に満タンまで沸き上がらないことがあります。

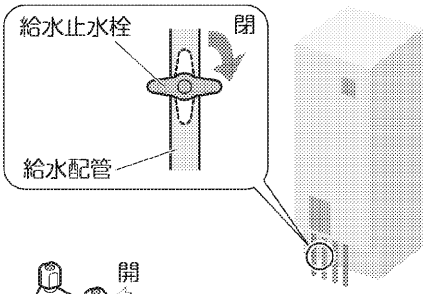
断水したとき／非常用水として使うとき

断水したとき／非常用水として使うとき

断水したとき

■給水止水栓を閉じておく。

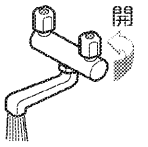
●断水のときは、シャワーやじゃ口からお湯は出ません。
（タンク内へ給水されないため）



断水が終わったら

■じゃ口（水側）を開けて、水の汚れがなくなったことを確認し、給水止水栓を開ける。

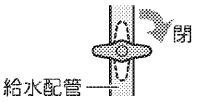
●濁った水が貯湯ユニット内に入ると、給水フィルター詰まりにより湯量が減少したり、たまっているタンク内のお湯が濁る場合があります。また、使い始めにはお湯に空気が混ざることがあります。



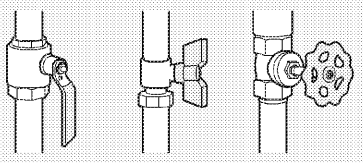
非常用水として使うとき

1 漏電しゃ断器を「OFF」にする

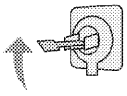
2 給水止水栓を閉める



給水止水栓は給水配管の途中に設置されています。貯湯ユニットに付属されていないため、取付位置や形状はご家庭ごとに異なります。お買い上げの販売店にご確認ください。



3 逃し弁レバーを上げる



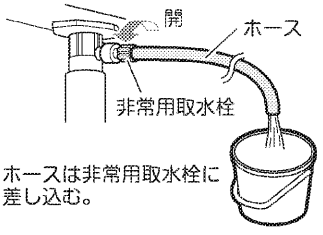
4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

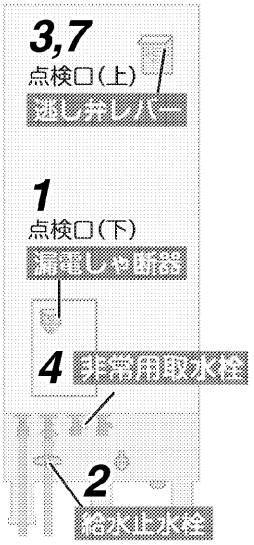
●先端はバケツなどで受けてください。

5 ホース差し込み部を持って非常用取水栓を左に回し、お湯（水）を出す

●栓が外れるため、２回以上回さないでください。

●ホースからお湯（水）が出てきますが、使い始めは湯あかなどが出ますのでしばらく洗い流してください。

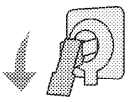




使い終わったら

6 ホース差し込み部を持って非常用取水栓を右に回し、お湯（水）を止める

7 逃し弁レバーを下げる



8 ホースを取り外す

●断水が復旧し、再びご使用になるときは販売店に依頼していただくか、「再びご使用になるとき」（▼34ページ）にしたがって、貯湯ユニットを満水にしてください。

お知らせ

●ホースは以下の仕様のものをご使用ください。

［ホース仕様］
内径８㎜、外径10㎜、
長さ25㎝以上、耐熱温度90℃以上

脚部化粧カバー（別売品）を取り付けている場合

●脚部化粧カバーを取り外してから操作をしてください。（▼27ページ）

⚠ 注意

●ホースから熱湯が出てくることがあります。やけどにご注意ください。

●飲用は避けてください。

1ヵ月以上使用しないとき

1ヵ月以上使用しないときは、水抜きを行ってください。お客様ご自身で作業していただくか、販売店に依頼してください。以下の場合は、必ず販売店に依頼して水抜きを行ってください。

・EQ37PHV(E)(H)、EQ46PHV(E)(H)　　・凍結のおそれがあるとき

貯湯ユニット、ヒートポンプユニットの水抜き

貯湯ユニットの水抜き

1 給湯温度を40℃に設定して、給湯じゃ口を開き、お湯を出した状態で配線用しゃ断器（ブレーカー）と、漏電しゃ断器を「OFF」にする

●熱いお湯がなくなるまで給湯してください。

2 浴そうの栓を抜いておふろを空にする

3 給水止水栓を閉じる

●給湯じゃ口は閉じないでください。

4 逃し弁レバーを上げる

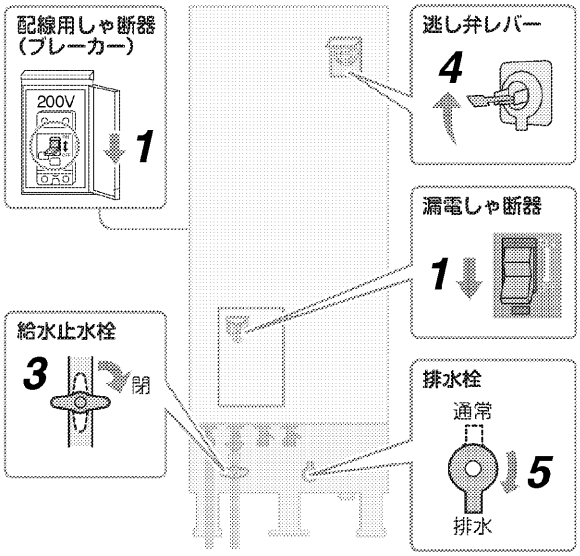
5 排水栓を「排水」側にする

●排水口からのお湯（水）が止まるまで排水してください。
（排水時間の目安　約1時間）

⚠ 警告

排水口や排水に手を触れない。
（熱湯などでやけどのおそれ）

接触禁止



お願い

●屋外温度が0℃以下になるような冬期は、排水栓が凍結して排水できないことがあります。このようなときは解凍してから排水してください。

貯湯ユニットの排水口から排水が止まった後に実施

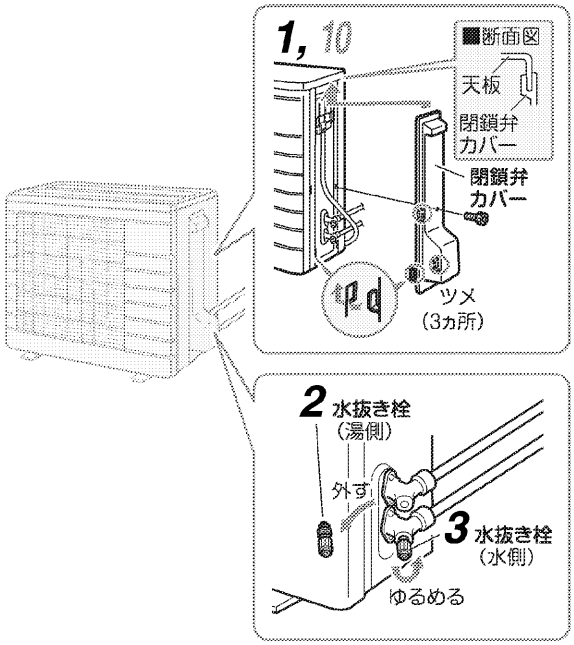
ヒートポンプユニットの水抜き

1 閉鎖弁カバーのネジ（1本）を取り外し、下方へスライドして手前に取り外す

2 水抜き栓（湯側）を取り外す

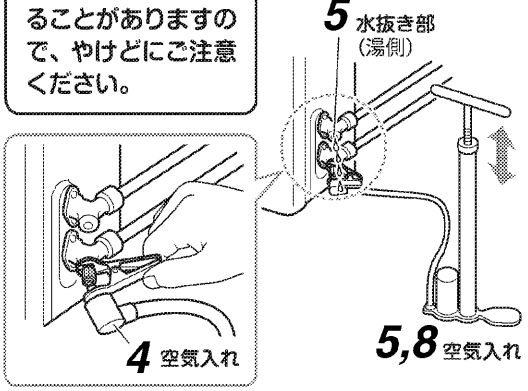
3 水抜き栓（水側）をゆるめる（1～2周程度）

4 ゆるめた水抜き栓（水側）に空気入れを取り付ける



5 水抜き部（湯側）から、お湯（水）が出なくなるまで、空気入れで空気を送り込み、ヒートポンプユニット内の水を抜く

警告
水抜き部（湯側）から勢いよく、お湯が出ることがありますので、やけどにご注意ください。



貯湯ユニット（低い）の水抜き

6 すべての配管の水抜き栓（４ヵ所）をゆるめて、貯湯ユニット内の配管の水を抜く

※凍結のおそれがあるときは、以下の作業を販売店に依頼してください。
貯湯ユニットの給水フィルターを取り外し（ネジ２本）水を抜く。

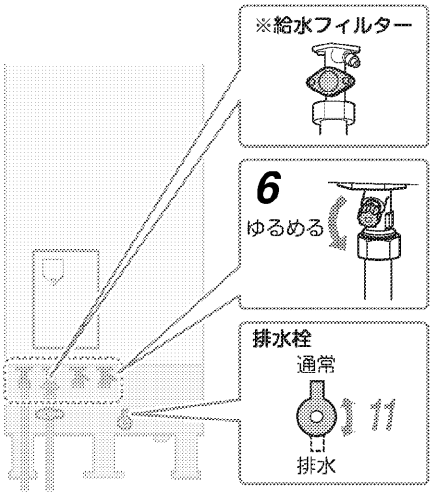
7 ヒートポンプユニットの水抜き栓（湯側）を取り付ける

8 貯湯ユニットの水抜き栓（ヒートポンプ配管）からお湯（水）が出なくなるまで、再び空気入れで空気を送り込む

9 空気入れを取り外し、ゆるめた水抜き栓（水側）を閉める

10 閉鎖弁カバーを取り付ける

11 貯湯ユニットの排水栓を「通常」側にする
10秒以上経過後、「排水」側にする



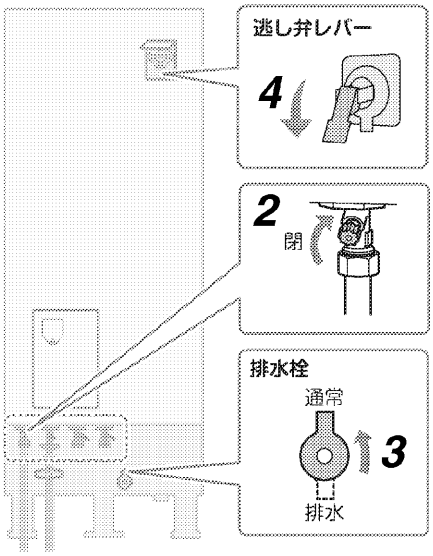
もとに戻す

1 給湯じゃ口を閉じる

2 すべての配管の水抜き栓（４ヵ所）を閉じる

3 排水栓を「通常」側にする

4 逃し弁レバーを下げる
- 給水フィルターを取り外している場合は、取り付けてください。



1ヵ月以上使用しないとき

再びご使用になるとき

タンクのお湯を沸き上げる前に、以下の作業を行ってください。

貯湯ユニットにためる準備

1 逃し弁レバーを上げる

2 排水栓が「通常」側になっていることを確認する

貯湯ユニットを満水にする

3 給水止水栓を開ける

4 排水口より連続的に水が出ることを確認する
(空気混じりの水ではないこと)
(水が出るまで約30~40分かかります。)
注) 空気が逆止弁を通過するとき、笛吹き音が出ることがあります。
(満水になると止まります。)

5 逃し弁レバーを下げる

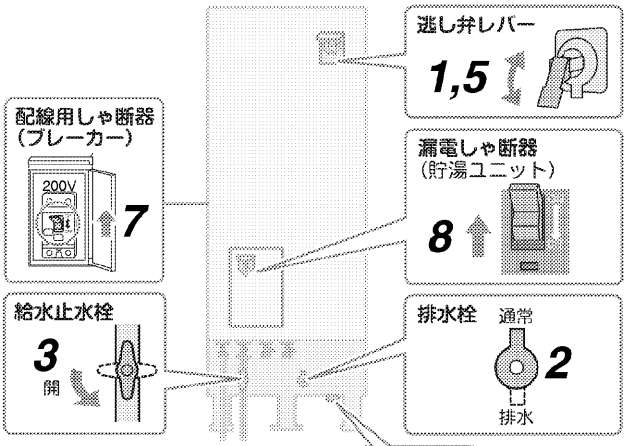
6 給湯しゃ口を開き、しばらく洗い流して閉じる

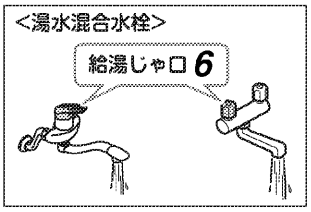
運転開始

7 配線用しゃ断器(ブレーカー)を「ON」にする

8 漏電しゃ断器を「ON」にする

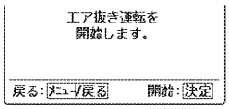
9 エア抜き運転を行う
●リモコンに「時計を合わせてください。」が表示されたら ▶9ページ



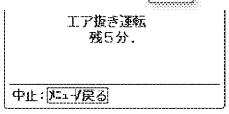


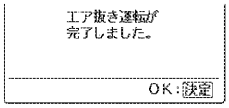
9 エア抜き運転

① メニュー/戻る を押す
② ▼ ▲ で 初期設定 を選び、決定
③ ▼ ▲ で 試運転 を選び、決定
④ ▼ ▲ で エア抜き運転 を選び、決定

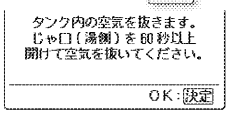


決定 を押す





決定 を押す



じゃ口のお湯側を60秒以上開ける。

決定 を押す

通常表示に戻る。

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

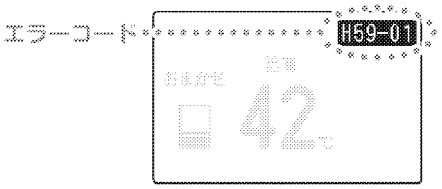
リモコンにエラーコードが出た場合、下記の手順にしたがって処置をお願いします。

＜エラーコード表示例＞

H59-01

異常内容 詳細内容

（表示されないエラーコードもあります）



エラーコード（異常内容）	確　認	処　置
740, 750, C76	—	●貯湯ユニットの漏電しゃ断器を約3秒以上「OFF」にした後、もう一度「ON」にして使用してください。
C15 C16 C55	断水していませんか	●断水の処置を行ってください。▶31ページ
	給水止水栓が閉じていませんか	●給水止水栓を開けてください。▶26ページ
	凍結していませんか	●解けるまでお待ちください。 凍結のおそれがあるときは、給湯温度設定を「水」にして1分間に200ml程度の水が出るようにお湯側のじゃ口を開いてください。
		＜C15, C16の場合のエラー解除方法＞ ●リモコンの 決定 を約10秒間押し続けてください。 ＜C55の場合のエラー解除方法＞ 決定 を押してください。
F38	—	●販売店へ連絡し、点検修理が終わるまで沸き増しを「12時間」に設定してご使用ください。▶17ページ

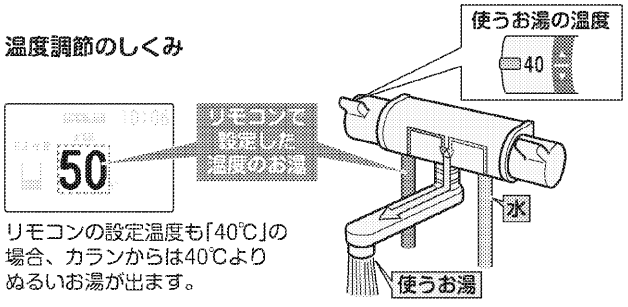
上記以外のエラーコードが出た場合、または上記の処置をしても直らない場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。

エラーコードが表示されていても、次の応急運転はできます。

エラーコード（異常内容）	応　急　運　転
C77, F38, H9, J6, J8	●じゃ口（シャワー）からお湯を使うことができます。 タンクのお湯が減ると、沸き上げ運転は行います。
その他のコード	●沸き上げ運転はできませんが、タンク内に残っているお湯を使うことができます。 ・じゃ口を開き、お湯を出したまま、漏電しゃ断器を「OFF」にする。 ・漏電しゃ断器を「OFF」にし、じゃ口を閉じる。 （漏電しゃ断器を「OFF」にしたあと、じゃ口からお湯を使うことができます。）

故障かな？と思ったら

■次のような症状はそれぞれ理由があります。修理を依頼する前に、もう一度お調べください。

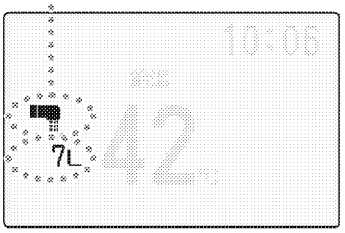
	こんなときは	ご確認ください
じゃ口・シャワー	給湯温度が変化する お湯の量が変化する	●次の場合が考えられます。 ・お湯はりと同時に給湯を行ったとき ・お湯を出したり止めたりを繰り返したとき ・他のじゃ口を開いたとき ・沸き上げ中にお湯を使用したとき ・水道の圧力が変動したとき ・シャワーを確実に止めずに再びシャワーを出したとき ・シャワー流量を変えたとき
	お湯が出ない お湯の出が悪い	●**給湯温度が「水」になっていませんか？** →給湯温度を上げてください。 ●**配管が凍結していませんか？** →解けるまでお待ちいただくか、販売店へご連絡ください。 凍結のおそれがあるときは、給湯温度設定を「水」にして1分間に200ml程度の水が出るようにお湯側のじゃ口を開いてください。 ●**給水止水栓が閉じていませんか？** →開いてください。▶26ページ ●**排水栓が、「排水」側になっていませんか？** →「通常」側にしてください。▶26ページ ●**逃し弁レバーが上がっていませんか？** →下げてください。▶26ページ ●**断水していませんか？** →水道局へお問い合わせください。 断水のときはタンク内へ給水されないため、お湯が出ません。 水道工事による断水の場合、給水止水栓を閉じてください。 再びご使用になるときは、じゃ口（水側）を開け、水の汚れがなくなったことを確認してから給水止水栓を開けてください。 上記いずれにも該当がない場合は、給水フィルターの掃除などを販売店にご相談ください。
	お湯がぬるい	●**配管内に残っている水が出てくることがあります。** →お湯が出るまで、しばらくお待ちください。 ●給湯温度は、エコキュートから出るお湯の温度です。配管で放熱するため、じゃ口では温度が低くなることがあります。 ●サーモスタット式混合水栓を使用するときは、リモコンの設定温度を混合水栓で使用する温度より5℃～10℃高く設定してください。 **温度調節のしくみ**  リモコンの設定温度も「40℃」の場合、カランからは40℃よりぬるいお湯が出ます。 それでも上がらないときは、混合水栓のメーカーにお問い合わせください。 ●**リモコンに「給湯表示」が表示していますか？** →じゃ口の開きかたが少ないと、お湯が出ない場合があります。お湯の量を増やして、「給湯表示」を表示させると、お湯が出ます。

■給湯中の画面表示について

給湯表示

台所や浴室でお湯を出していると「給湯表示」が表示されます。

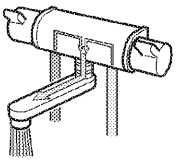
- じゃ口の開きかたが少ないと、お湯が出ない場合があります。
  お湯の量を増やして、「給湯表示」を表示させると、お湯が出ます。



給湯量お知らせ表示

エコキュートから出たお湯の積算量を表示します。

- 表示の「入」「切」が設定できます。（初期設定：入）
- リモコンごとに設定できます。



給湯量お知らせ表示は、水と混合している場合でも、お湯側だけの流量を表示します。

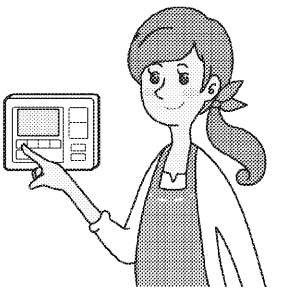
設定方法

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **給湯量お知らせ設定** を選び、決定

3 ▼ ▲ で **入** **切** を選び、決定

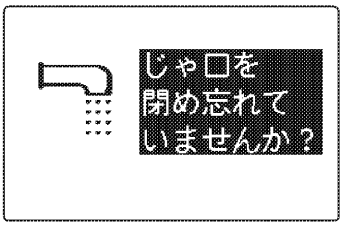
- 「切」にすると、給湯量は表示せず、給湯表示のみ表示します。



■じゃ口閉め忘れお知らせについて

シャワーやじゃ口をしっかり閉めていないとき（少量で流れ続けているとき）に、リモコンでお知らせします。

- お知らせ機能の「入」「切」が設定できます。（初期設定：切）



設定方法 台所リモコン

1 メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ で **閉め忘れお知らせ設定** を選び、決定

3 ▼ ▲ で **入** **切** を選び、決定

お知らせ

- 給湯温度が「水」設定時は、少量で流れ続けていても、お知らせしません。
- お湯の量がごく少量の場合や不安定な場合は、検知できないことがあります。

お知らせ

- シャワーやじゃ口は同じ温度で給湯します。
- タンク内のお湯の温度によっては、設定された温度のお湯が出ない場合があります。
- 配管に水が残っている場合は、すぐにお湯が出ません。
- 給湯温度は、エコキュートから出るお湯の温度です。配管で放熱するため、じゃ口では温度が低くなることがあります。

お願い

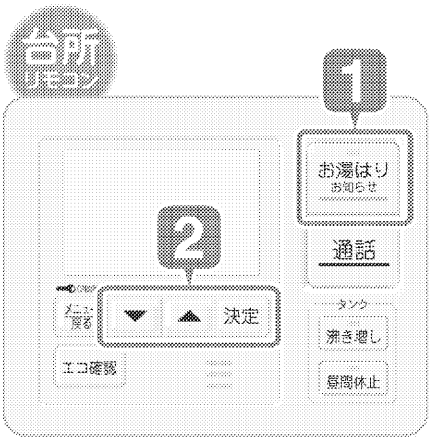
- お湯の勢いが弱い場合は、給湯の設定温度を上げて、水と混ぜてご使用ください。

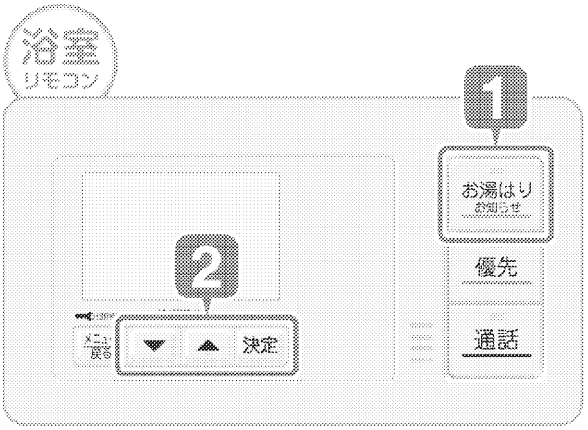
おふろにお湯をはる

お湯はりお知らせ　おふろに設定量のお湯が入るとリモコンのメロディーと音声でお知らせします。

お湯はり手順

温度設定 ▶▶ページ → お湯はり量設定 → お湯はり開始（おふろの栓をしてじゃ口を開く。） → お湯はり完了（メロディと音声が鳴ったらじゃ口を閉じる。）



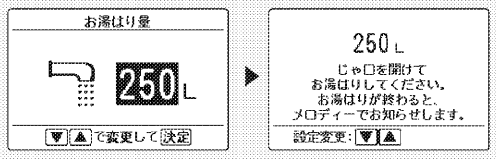


1 お湯はり お知らせ を押す

（初期設定：100L）

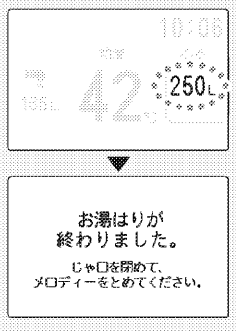
設定範囲
100L～500L

2 ▼ ▲ でお湯はり量を変更し 決定



●一度設定すると、その設定は記憶されます。
次回からは手順 2 は不要です。

3 じゃ口を開く



●お湯はりを始めます。

●設定したお湯はり量になるとメロディーと音声でお知らせします。

4 じゃ口を閉じる

●メロディーと音声はじゃ口を閉じると止まります。
●お湯は自動的に止まりませんので、必ずじゃ口を閉じてください。

注意してください

- お湯はり量は、エコキュートから出たお湯の積算量となるため、お湯と水を混ぜてお湯はりを行うと、お湯があふれることがあります。
- お湯はりの途中にじゃ口を閉じると、お湯はりお知らせは解除されます。
- お湯はり中に停電した場合、お湯はりお知らせは解除されます。
- おふろにお湯を入れているときに他の場所でお湯を使用した場合、設定した量にならないことがあります。

お湯はりの設定について

- 給湯の設定温度がお湯はり温度になりますので、おふろにお湯を入れる場合は給湯温度表示を確認してください。

タンクのお湯がたりなくなったら

沸き増し　タンクのお湯を満タンまで沸き上げます。設定すると沸き上げを始めます。

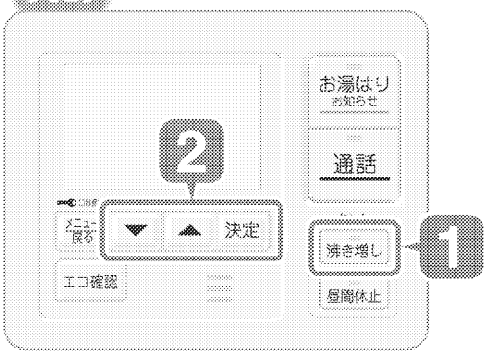
沸き増しの種類

- 1回…タンクのお湯を1回だけ満タンまで沸き上げます。
- 12時間…設定してから12時間は、タンクのお湯が減るごとに満タンまで沸き上げます。

使用量の目安（42℃換算）

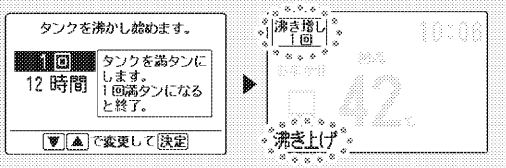
- お湯はり……約180L／1回
- シャワー……約80～100L／1人

台所リモコン



1 沸き増し を押す

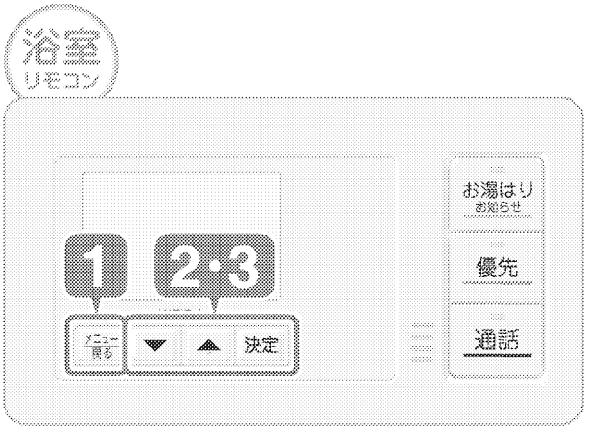
2 ▼ ▲ で沸き増しの種類を選び、決定



■途中で停止したいとき

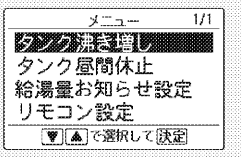
「沸き増し」をもう一度押す。

浴室リモコン

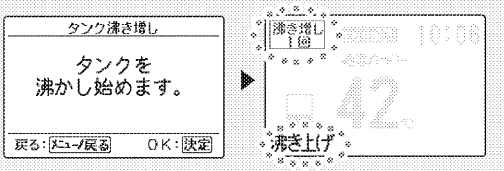


1 メニュー／戻る を押す

2 ▼ ▲ でタンク沸き増しを選び、決定



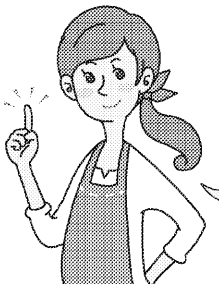
3 決定 を押す



●浴室リモコンでは、「1回」が設定されます。

■途中で停止したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「タンク沸き増し中止」を選ぶ。「決定」を押す。



来客などで急にたくさんのお湯が必要になったときに設定します。

お知らせ

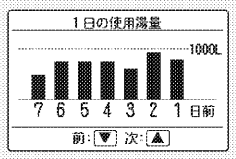
- 昼間時間帯、リビング時間帯に沸き増しすると電気料金は割高になります。

使ったお湯の量などを確認する

エコ確認　使ったお湯の量や、使えるお湯の量を確認できます。

1　エコ確認 を押す

●「1日の使用湯量」が表示されます。



2　▲ を押すごとに、
「1ヵ月の平均使用湯量」、
「1日の連続給湯時間」、
「使えるお湯の量」が表示されます

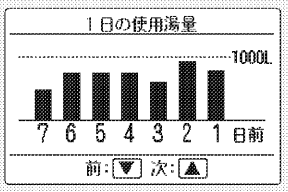
●「▼」を押すと、一つ前の画面に戻ります。

■エコ確認を終了するとき

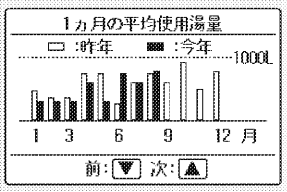
「エコ確認」をもう一度押す。

エコ確認の内容について

過去7日間の使用湯量は？



1ヵ月の平均使用湯量は？

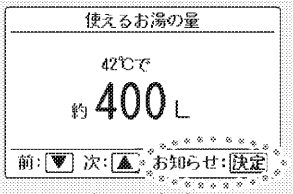


●1日に使った平均使用湯量を月別に表示します。去年と今年分を表示します。

お湯を使いはじめた時間は？

●その日、シャワーやじゃ口からお湯を出し続けていた最長時間を表示します。

使えるお湯の量は？



●50Lごとに表示します。

■「お知らせ：決定」が表示されているとき

「決定」を押すと以下のいずれかをお知らせします。

●「初期学習中」は昼間でもタンクのお湯が減るごとに沸き上げます。

●お湯の使用量が少ないときは、朝になってもタンクを満タンに沸き上げません。

お知らせ

●使用湯量、使えるお湯の量は42℃に換算して表示します。

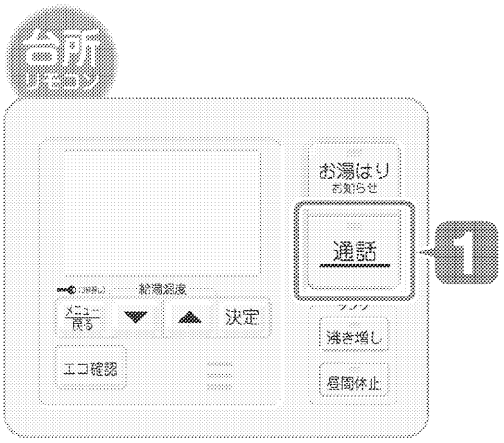
●グラフの目盛りは、最大湯量によって異なります。

●お湯を出し続けていた時間が60分を超える場合、「60分以上」と表示します。

●停電があった場合、使用状況がリセットされることがあります。

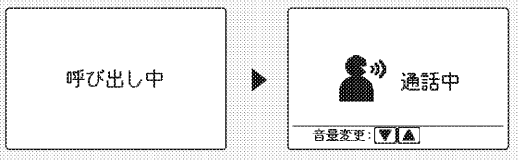
おふろと台所で通話する

通話 浴室リモコンを取り付けている場合、リモコンを通して台所と浴室で会話できます。



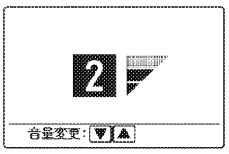
1 通話 を押す

- 呼び出しメロディーが流れます。メロディーが終了すると通話できます。
- 台所と浴室で交互に会話できます。
(両方同時に話すことはできません)



■音量を変更したいとき

通話中に「▼▲」を押す。

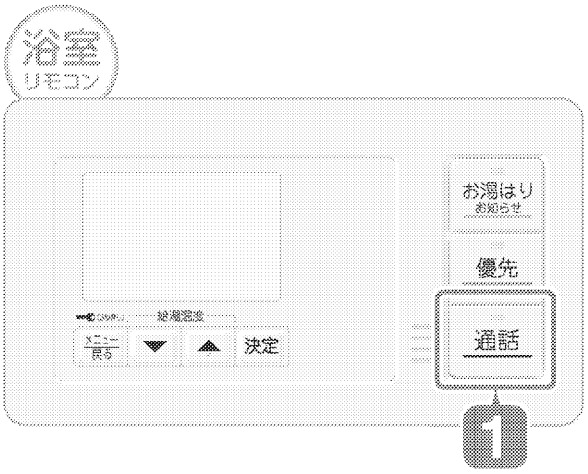


- [1・2・3]から選べます。

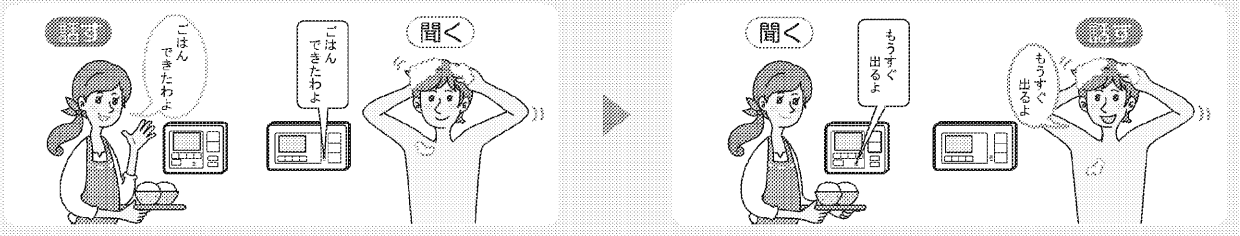
■通話を終了するとき

「通話」をもう一度押す。

- シャワー使用中やリモコンの周囲が騒々しく、うまく通話できない場合は、「通話」を押しながら話してください。
「通話」を押している間、「話す」が表示されます。
(相手側は「聞く」が表示されます。)



通話機能の使いかた (両方一度に話すことはできません。相手が話し終わってから、話しかけてください。)



お知らせ

- 話し始めるときに、音声が一瞬途切れることがあります。
- 音声ガイドが流れているときは、通話できません。
- 通話時間が約10分経過すると、自動的に通話を終了します。

より快適にするには

- リモコンから約20㎝離れて話してください。近づき過ぎると、相手側が聞きとりにくいことがあります。
- リモコンに向かって、ゆっくり話してください。
- ハウリング(キーンなどの大きな音)を起こす場合、音量を下げてください。

チャイルドロックを使う

チャイルドロック　リモコンをお子様が誤って操作するのを防ぎます。
台所リモコン、浴室リモコン個別に設定が必要です。

台所リモコン

1　メニュー 戻る を約３秒間押す

■チャイルドロック中に、ボタンを押したとき

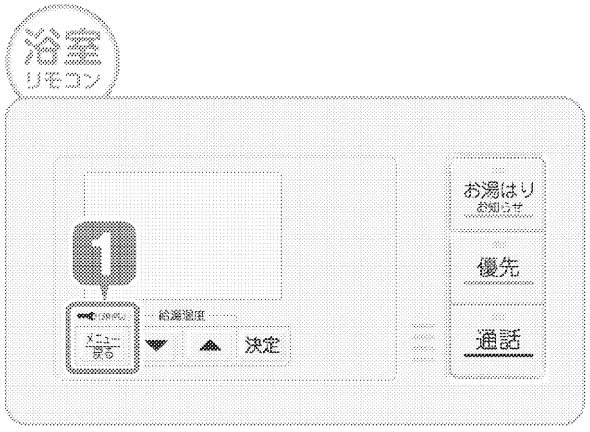
●音声と画面でお知らせします。

■解除したいとき

「メニュー／戻る」をもう一度約３秒間押す。

●チャイルドロック表示が消灯します。

浴室リモコン



お知らせ

●停電があった場合、チャイルドロックは解除されます。
再度設定を行ってください。

チャイルドロック中でも使える機能

●通話

昼間の沸き上げを休止する

昼間休止　その日の昼間時間帯とリビング時間帯の沸き上げ運転を休止します。

1 昼間時間帯またはリビング時間帯に 昼間休止 を押す

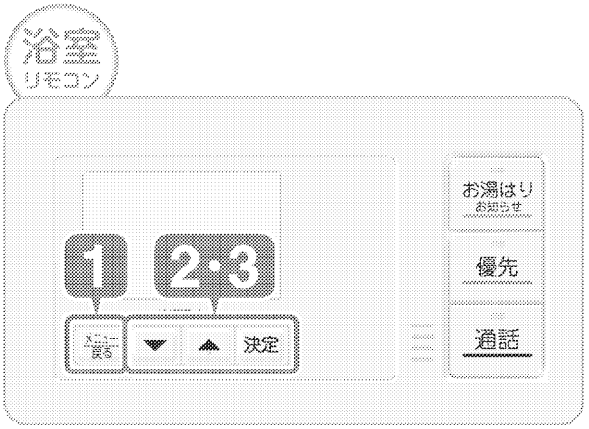
時間は電力契約によって異なります。

■解除したいとき

「昼間休止」をもう一度押す。

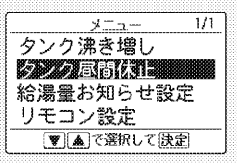
■夜間時間帯に「昼間休止」を押した場合

- 夜間時間帯は受け付けできないことをお知らせします。

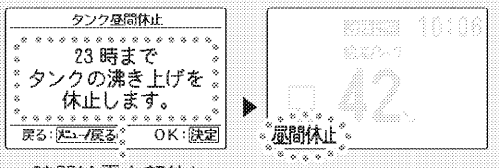


1 昼間時間帯またはリビング時間帯に メニュー 戻る を押す

2 ▼ ▲ でタンク昼間休止を選び、決定



3 決定 を押す



時間は電力契約によって異なります。

■解除したいとき

「メニュー／戻る」を押し、「タンク昼間休止解除」を選ぶ。「決定」を押す。

お知らせ

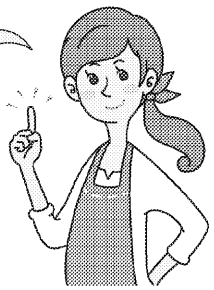
- 夜間時間帯になると、昼間休止は自動的に解除します。
- お湯がたりなくなる場合は、昼間休止を解除し、沸き増しをしてください。▶17ページ
- 昼間休止中でも、屋外温度が低い場合は、凍結防止のため沸き上げ運転を行う場合があります。

昼間の沸き上げを制限する

ピークカット設定　設定した時間帯は、できるだけ沸き上げ運転を行いません。
ただし、湯切れのおそれがある場合は運転を行います。

台所リモコン

沸き上げ運転の時間をずらして、設定した時間の消費電力を抑えたいときなどにご使用ください。

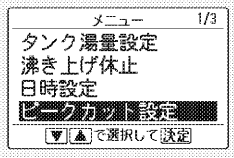


お知らせ

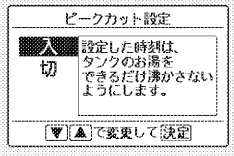
- お湯がたりなくなる場合は、ピークカット設定を「切」にしてください。
- ピークカット設定中でも、屋外温度が低い場合は、凍結防止のため沸き上げ運転を行う場合があります。

1　メニュー 戻る を押す

2　▼ ▲ で**ピークカット設定**を選び、決定



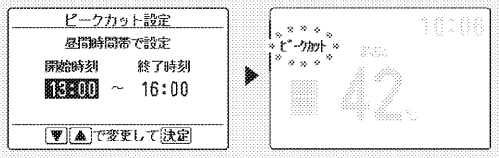
3　▼ ▲ で**入** **切**を選び、決定



（初期設定：切）

4　（「入」に設定した場合）

▼ ▲ で**開始時刻**を設定し、決定



- 「終了時刻」も同じように設定します。
- 昼間時間帯の範囲内で設定することができます。

ピークカット設定について（沸き上げイメージ）

部は設定時間帯